坂井輪中学校区 地域カルテ

西区 H30年8月更新

- 1. 地域の基礎データ
- 1.中学校区の概要

坂井輪中学校区は、JR寺尾駅南西側に位置し、駅周辺に住宅地が形 成され、西区役所や基幹公民館である坂井輪地区公民館などの行政施設 が立地し、西川の南側には田園が広がっています。東西には幹線道路が 延び、多くの新潟交通バス路線や住民バスの坂井輪コミュニティバス が、区役所、西総合スポーツセンターなどの公共施設、病院、商業施 設、鉄道駅などの施設を結んで運行しており、良好な交通アクセスが確 保されています。新诵南地域の宅地化の進行とともに、新诵小学校の児 童数が急増するため、新通小学校分離独立校の設置が、平成32年開校を 目指して進められています。

坂井輪中学校区まちづくり協議会が中心となり、地域を助ける即戦力 となる中学生を育成する「レスキュージュニア養成講座」や高齢者、障 がい者のゴミ出しを支援する「さかい輪ふれあい収集事業」などを実施 しています。

コミュニティ協議会※	
坂井輪中学校区まちづく	り協議会
小学校	
新通小学校	坂井東小学校

※中学校区の区域とコミュニティ協議会の区域は必ずしも一致し ない。



坂井輪中学校区

Ⅱ.人口データ

1.人口・世帯数(住民基本台帳)

(人) (世帯) (人)

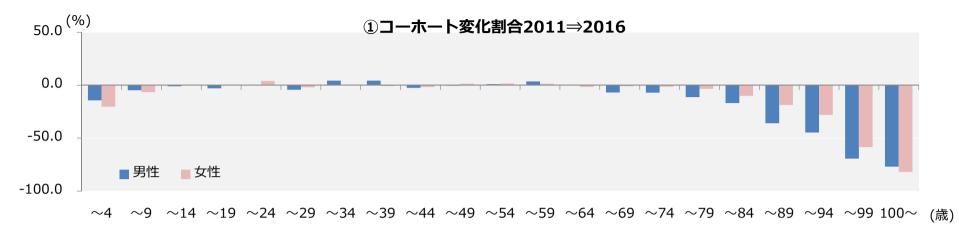
	総数	男	女	0~14歳	15歳~64歳	65歳以上		世帯数	1世帯当たり
	MOSE A			O 1-1/3%			うち75歳以上	Libax	世帯人員
2011年	24,975	11,945	13,030	3,676	15,442	5,857	2,931	10,096	2.47
2011年 24,975	47.8%	52.2%	14.7%	61.8%	23.5%	11.7%	10,090	2.47	
2016年	25.014	11,952	13,062	3,537	14,567	6,910	3,426	10,535	2.37
2016年 25,014	47.8%	52.2%	14.1% 58.2% 27.6% 13.7%		10,555	2.37			
増減	39	7	32	-139	-875	1,053	495	439	-0.10
→百//以 ———————————————————————————————————	0.2%	0.1%	0.2%	-3.8%	-5.7%	18.0%	16.9%	439	-0.10

2.人口推計

	総数	男	女	0~14歳	15歳~64歳	65歳以上	うち75歳以上
2021年	24,757	11,795	12,962	3,175	14,309	7,272	3,888
2021-	27,737	47.6%	52.4%	12.8%	57.8%	29.4%	15.7%
2026年	24,333	11,569	12,764	2,834	14,292	7,207	4,520
2020-	27,333	47.5%	52.5%	11.6%	58.7%	29.6%	18.6%
2031年	2031年 23,802		12,480	2,738	13,912	7,153	4,558
20314	23,002	47.6%	52.4%	11.5%	58.4%	30.1%	19.2%
2036年	23,132	11,021	12,111	2,742	12,928	7,462	4,277
20304	23,132	47.6%	52.4%	11.9%	55.9%	32.3%	18.5%
2016-2036	-1,882	-931	-951	-795	-1,639	552	851
増減	-7.5%	-7.8%	-7.3%	-22.5%	-11.3%	8.0%	24.8%

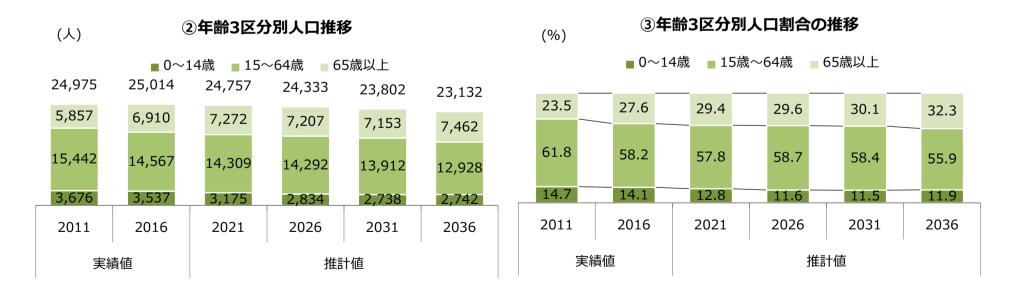
- ○人口は、2016年の25,014人から徐々に減少を続け、2036年は23,132人となり7.5%減少する。
- ○老年人口は、2036年には7,462人で8.0%の増加が見込まれており、老年人口割合は2016年の27.6%から32.3%に拡大する。
- ○年少人口は、2016年の3,537人から減少を続け、2036年には22.5%減の2,742人となる。
- ○生産年齢人口は、2016年の14,567人から徐々に減少を続け、2036年には12,928人と11.3%減少し、生産年齢人口割合も縮小する。

3.人口推計グラフ

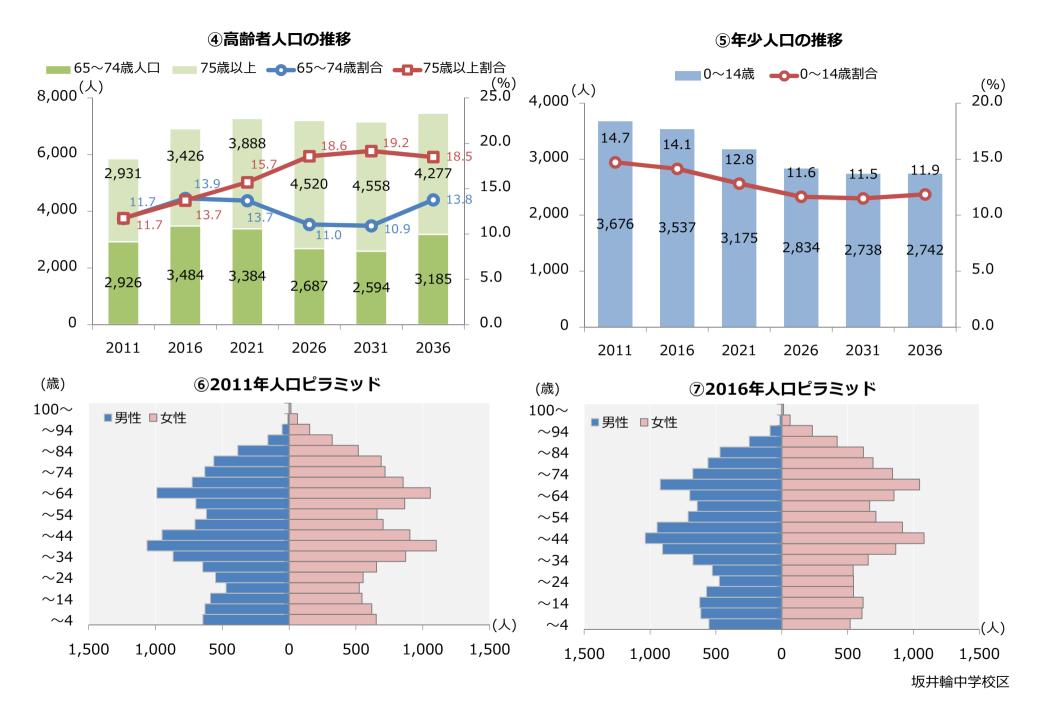


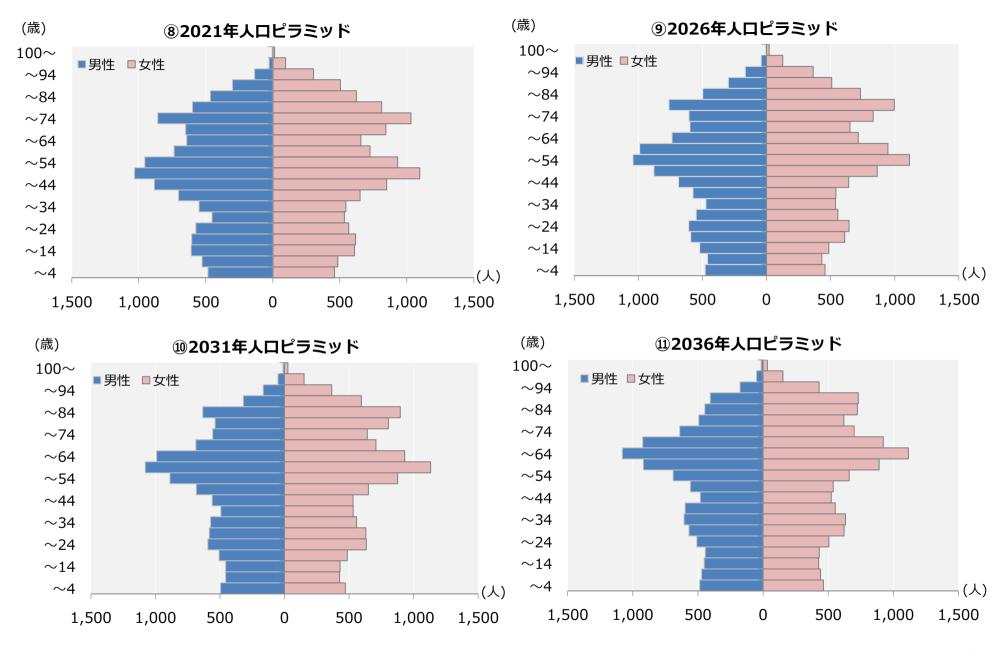
○0~4歳、5~9歳において、男女ともに変化割合はマイナスとなっている。

○20~24歳において男女ともに変化割合はプラスであるが、25~29歳でマイナス、30~34歳では再びプラスに転じている。



坂井輪中学校区





坂井輪中学校区

Ⅲ.健康データ(平成27年度新潟市国民健康保険・新潟県後期高齢者医療保険・協会けんぽ健診データ)

※「西区 計」には、集計の都合上、 関屋中学校区データは含まない。 (「中央区 計」に含む)



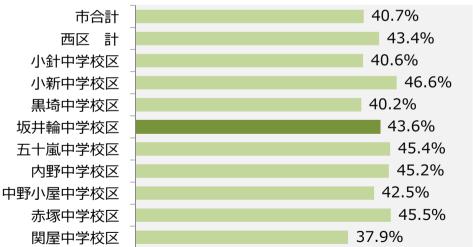
②高齢化率 26.8% 市合計 26.7% 两区 計 小針中学校区 24.1% 28.8% 小新中学校区 25.1% 黒埼中学校区 坂井輪中学校区 26.8% 五十嵐中学校区 30.7% 内野中学校区 25.0% 中野小屋中学校区 29.5% 27.2% 赤塚中学校区 30.9% 関屋中学校区

※平成27年9月末時点の住民基本台帳人口を基に算出

46.2% 市合計 西区 計 48.3% 47.2% 小針中学校区 52.2% 小新中学校区 46.4% 黒埼中学校区 坂井輪中学校区 49.8% 五十嵐中学校区 51.6% 内野中学校区 44.3% 中野小屋中学校区 48.4% 赤塚中学校区 47.7%

③血糖

④血圧(収縮期130mmHg以上)



※国民健康保険・後期高齢者医療保険: HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)5.6%以上協会けんぽ:空腹時血糖100mg/dl以上

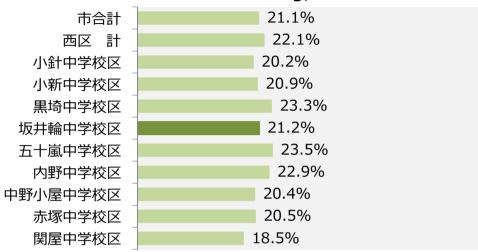
関屋中学校区

■HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー) 過去1~2か月間の血糖値の平均を反映し、糖尿病の診断にも使われている。

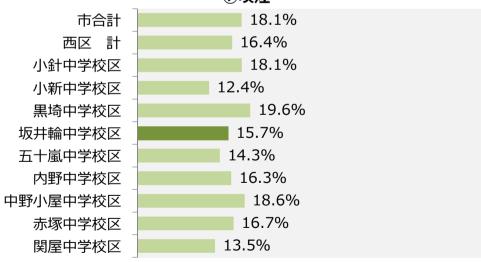
坂井輪中学校区

53.3%

⑤脂質(中性脂肪150mg/dl以上)

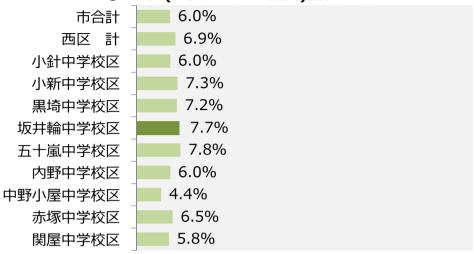


⑦喫煙

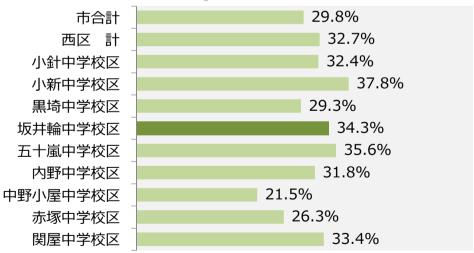


※現在、たばこを習慣的に吸っていると回答した人の割合

⑥3項目(血糖・血圧・脂質)重複該当



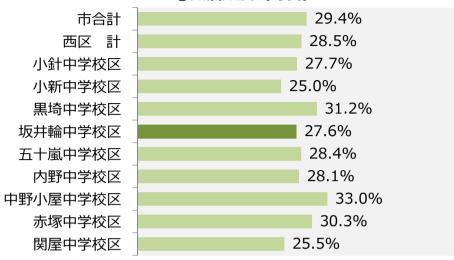
⑧運動習慣



※1日30分以上軽く汗をかく運動を週2回以上、 1年以上実施していると回答した人の割合

坂井輪中学校区

9飲酒頻度(毎日)



※お酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度は [毎日] と回答した人の割合

⑩食習慣(夕食後の間食)



※夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが 週に3回以上あると回答した人の割合

⑪患者予備群、治療放置群等(国保・後期高齢)

	健診 対象者数 (国保+ 後期)	未打	巴握	未通院 患者予備群 治療放置群			
	人数	人数	構成割合	人数	構成割合		
小針中学校区	7,033	2,243	31.9%	269	3.8%		
小新中学校区	5,430	1,582	29.1%	212	3.9%		
黒埼中学校区	8,471	2,586	30.5%	220	2.6%		
坂井輪中学校区	7,894	2,490	31.5%	404	5.1%		
五十嵐中学校区	9,144	2,828	30.9%	445	4.9%		
内野中学校区	8,153	2,504	30.7%	300	3.7%		
中野小屋中学校区	1,239	409	33.0%	44	3.6%		
赤塚中学校区	2,096	703	33.5%	49	2.3%		
関屋中学校区	8,190	2,623	32.0%	311	3.8%		
西区計	49,460	15,345	31.0%	1,943	3.9%		

※平成27年度の国保+後期高齢の健診対象者(40歳以上)の状況

未把握・・・健診未受診及び生活習慣病の受診がない

未通院・・・健診において下記項目のいずれかに該当し、医療機関で 診察又は治療の必要があるが、同年中に生活習慣病の受診がない

・血糖:126mg/dl以上又はHbA1c6.5%以上

・血圧: 140又は90mmHg以上 ・中性脂肪: 300mg/dl以上

・LDLコレステロール: 140mg/dl以上 ・HDLコレステロール: 35mg/dl未満

■LDLコレステロール

全身の組織へコレステロールを運ぶ働きをしているが、多すぎると動脈硬化を すすめるため、悪玉コレステロールとも言われる。

■HDLコレステロール

善玉コレステロールともいわれ、血管壁に沈着したコレステロールを取り除き 肝臓に戻す働きがあり、少ないと動脈硬化をすすめるが、多すぎても問題があ るといわれている。

坂井輪中学校区

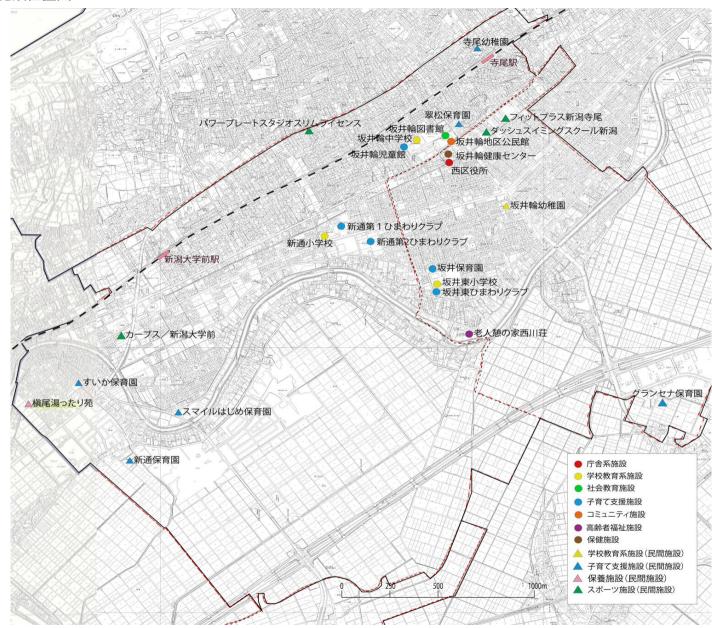
Ⅳ.施設データ

1.施設一覧

		施設基本情報				避	コスト・利用情報					分析		
施設分類	施設名	複合 施設 ※2	建筑在		使用面積 (㎡)	難所				用率・利用量 責(全市平均)				
コミュニティ施設	坂井輪地区公民館	Α	S54			2,715.58		740.0	円/人/回	(928.0)	43.7	%	(26.3)	1
社会教育施設	坂井輪図書館	Α	S54			919.20		220.0	円/冊	(508.0)	6.8	倍	(1.9)	1
学校教育系施設	新通小学校		S44	~	H22	8,579.93	0	44.0	万円/人/年	(81.3)	8.4	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	坂井東小学校	В	S53	~	H4	6,399.88	0	55.1	万円/人/年	(81.3)	15.9	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	坂井輪中学校		S40	~	H16	8,809.19	0	57.8	万円/人/年	(88.5)	13.2	㎡/人	(28.5)	1
子育て支援施設	坂井保育園		S51	~	S51	718.78		86.0	万円/人/年	(106.4)	6.5	㎡/園児数	(8.6)	1
子育て支援施設	新通第1ひまわりクラブ		H18			196.67		10.8	万円/人/年	(13.9)	2.7	㎡/児童数	(2.7)	1
子育て支援施設	新通第2ひまわりクラブ		H20			183.84		12.8	万円/人/年	(13.9)	2.5	㎡/児童数	(2.7)	1
子育て支援施設	坂井東ひまわりクラブ	В	S53	~	H4	120.96	0	10.6	万円/人/年	(13.9)	1.5	㎡/児童数	(2.7)	1
子育て支援施設	坂井輪児童館		S40	~	S48	182.11		1,208.0	円/人/回	(863.5)	20.6	人/100㎡/日	(14.6)	3
高齢者福祉施設	老人憩の家西川荘		S56			228.55		455.0	円/人/回	(806.6)	19.4	人/100㎡/日	(12.7)	1
保健施設	坂井輪健康センター	С	Н9			1,173.24		204.0	円/人/回	(3,762.6)	55.7	%	(24.7)	1
公営住宅	大野藤山住宅		S55			3,501.95			-			-		-
庁舎系施設	西区役所	С	Н9	~	H25	5,061.43	0	10,233.0	円/人	(18,689.4)	20.6	㎡/人	(36.8)	1

- ※1 平成28年度財産白書(平成27年度決算ベース)から引用
- ※2 アルファベットが同じものは複合施設
- ※3 分析領域の番号は下記項目のとおり
 - 1.コスト状況、利用状況ともに相対的に良好な施設
 - 3.相対的にコストが高いものの、利用が多い施設
- 2.相対的にコストは安いものの、利用が少ない施設
- 4.相対的に高コストかつ、利用が少ない施設

2.施設位置図



※校区の線は概図であり、細部については実際の通学区域と異なる場合があります。

※公営住宅は位置図には未掲載。